

出資型新事業創出支援プログラム（S U C C E S S）における 医化学創薬株式会社への出資実行について

J S T（理事長 濱口 道成）は、出資型新事業創出支援プログラム（S U C C E S S）において、医化学創薬株式会社（本社：札幌市北区、代表取締役 伊藤 勝彦、以下「医化学創薬」という）からの第三者割当増資注1）の引き受けを決定致しました。

医化学創薬は、J S Tの先端計測分析技術・機器開発プログラムにおいて平成16年度「疾患早期診断のための糖鎖自動分析装置開発」（チームリーダー：西村 紳一郎（北海道大学 大学院先端生命化学研究所 教授））などに採択され、その研究開発成果をさらに発展させ、平成22年11月に設立されたベンチャー企業です。

糖鎖は核酸、たんぱく質に続く第3の生命鎖として注目されており、生体の細胞内外のたんぱく質や脂質に結合し細胞間での分子のやりとりや細胞認識機能などに関与しています。医化学創薬はこの糖鎖に関連し、生体試料から糖鎖のみを濃縮・抽出する技術や、糖鎖複合体（糖鎖、糖脂質、糖ペプチドなど）を迅速・精密に合成する技術など4つの要素技術を基に、糖鎖の解析・合成の受託事業を行っています。また、同社はこれらの要素技術を総合的に活用することで、疾患特異的な糖鎖複合体注2）の同定や合成ができるため、疾患特異性の高い抗体を診断薬や治療薬の創薬シーズとして導出する創薬プラットフォーム事業を展開していく計画です。この抗体によって副作用の軽減や正確な疾患判定が可能になると期待されます。

S U C C E S Sでは今後も、J S Tの研究開発成果を実用化しようとするイノベーター的なベンチャー企業に対して、成長資金の供給や関係機関のネットワークを活用したサポートを提供することにより、実用化を通じた先端技術の社会への還元を進めていきます。

〈S U C C E S S事業概要〉

平成26年4月より、J S Tでは「出資型新事業創出支援プログラム」（略称：S U C C E S S S U p p o r t P r o g r a m o f C a p i t a l C o n t r i b u t i o n t o E a r l y - S t a g e C o m p a n i e s）を開始しました。本事業は、J S Tの研究開発成果の実用化を目指すベンチャー企業に対しJ S Tが出資並びに人的及び技術的援助を行うことでその創出及び成長を促進し、当該ベンチャー企業が行う事業活動を通じてJ S Tの研究開発成果の実用化・社会還元を促進することを目的とした事業です。出資を通じてJ S Tがベンチャー企業の株主になることで、民間の資金を誘引する「呼び水効果」を狙っています。

ホームページURL：<http://www.jst.go.jp/entre/>

<企業概要>

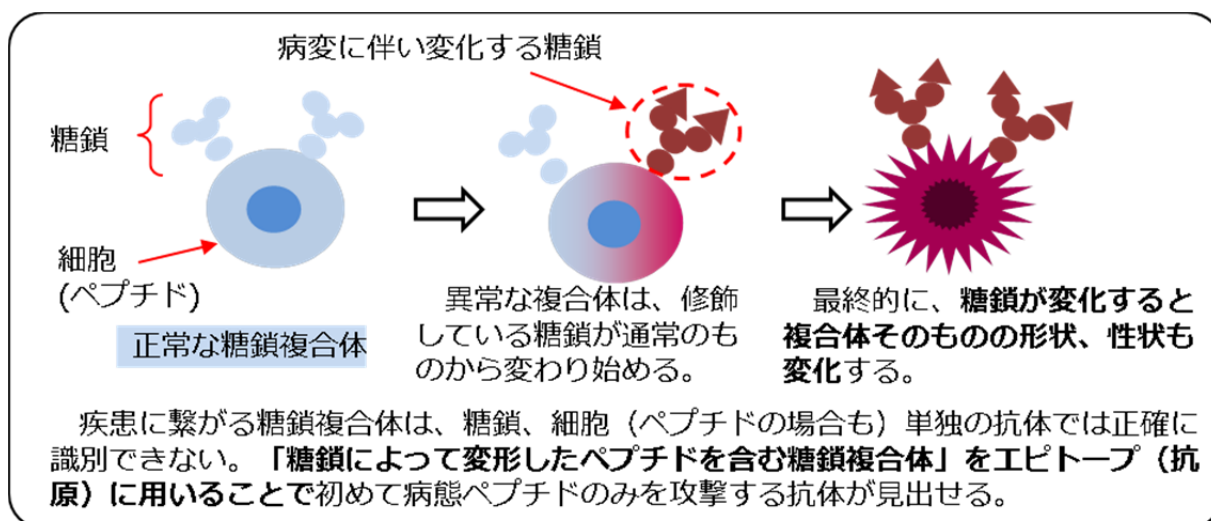
企業名	医化学創薬株式会社
設立日	平成22年11月25日
本社所在地	北海道札幌市北区
代表取締役	伊藤 勝彦
事業内容	糖鎖解析および糖鎖合成の受託 より正確・安全な疾病に対する診断・治療薬の開発に資する創薬プラットフォーム事業の確立

<用語解説>

注1) 第三者割当増資

特定の第三者に新株引受権(新株の割当を受ける権利)を与えて行う増資のこと。会社の資金調達の方法の一つで、会社の自己資本を充実させ、財務内容を強化することができる。

注2) 疾患特異的な糖鎖複合体



上図のように、正常細胞が病変する時に細胞表面の糖鎖構造が変化し、それに誘発されて結合する細胞やペプチドの立体構造が変化した糖鎖複合体のこと。糖鎖複合体に作用する抗体を見出した例は少なく、病変細胞に対して特異性の高い抗体が得られるため診断薬や治療薬への応用が期待される。

<お問い合わせ先>

医化学創薬株式会社

〒001-0021 北海道札幌市北区北21条西12丁目 コラボほっかいどう

担当：八並

Tel：011-736-1888 Fax：011-736-1888

E-mail：yatsunami@soyaku.co.jp

<SUCCESS事業に関すること>

科学技術振興機構 起業支援室

〒102-0076 東京都千代田区五番町7 K's 五番町

Tel：03-6380-9014 Fax：03-5214-0017

E-mail：entre@jst.go.jp